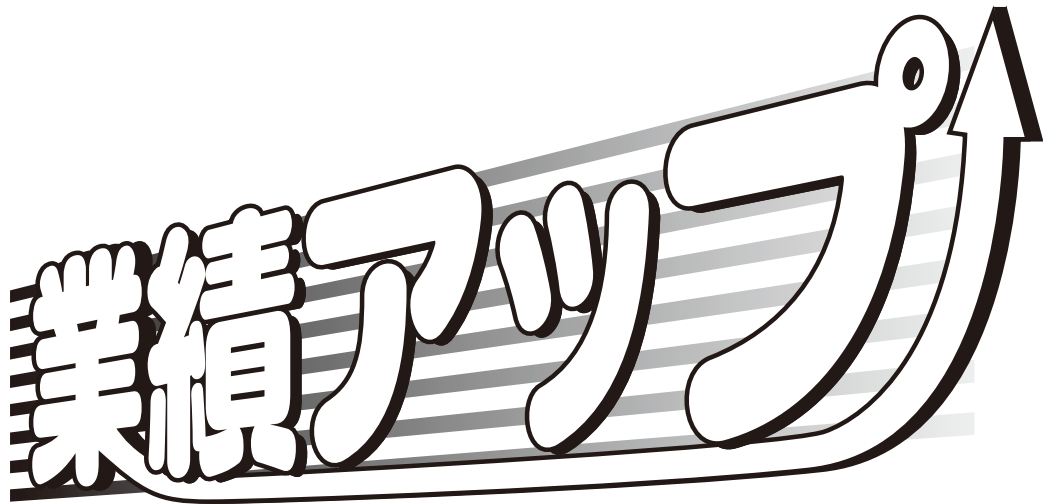


第187回

網走信用金庫 管内企業業況調査

(2024年6月期調査)



いつも身近なおつきあい

あばしりしんきん

<ホームページ> <https://www.shinkin.co.jp/abashiri/>

第187回 管内企業業況調査

2024年7月
網走信用金庫
地域振興支援部

□ 調 査 要 領

- 調査項目 「業況判断」など9項目
- 調査時期 2024年6月3日～6月7日
- 対象期間 2024年4月～6月期の実績、前年同月対比の実績、2024年7月～9月期の見通し
- 対象企業 オホーツク総合振興局管内で当金庫営業区域内の企業102社
- 調査方法 信金職員による直接聴き取り調査
- 分析方法 地区別及び業種別の景気動向指数の判断DI(ディフュージョン・インデックス)分析
 ※DI数値は、各質問項目別に「良い(増加・上昇)と回答した企業の全体に占める割合(%)」－
 「悪い(減少・下降)と回答した企業の全体に占める割合(%)」を計算したものです。
 なお、調査時期による一定の時系列波を補正する「季節調整」は実施しておりません。
- 回答企業数 102社 (回答率100.0%)

■回答企業内訳

地区別区分	網走地区	斜里地区	美幌地区	北見地区	合 計
	32社	20社	29社	21社	102社
業種別区分	製造業	建設業	卸売・小売業	サービス業	合 計
	22社	26社	36社	18社	102社

■企業規模別内訳 (従業員数)

10人未満	30人未満	50人未満	100人未満	150人未満	200人未満	200人以上	合 計
36社	46社	6社	12社	1社	0社	1社	102社

◇ 目 次 ◇

- 第187回 管内企業業況調査 調査要領 1P
- 景気概況トピックス 国内景況・道内景況 2P
- 地区別の業況判断のDI推移 3P
- 業種別の業況判断のDI推移、項目別調査結果 4P～5P
 - 1. 在庫状況 2. 販売価格 3. 仕入価格 4. 経営上の問題点
- 特別調査「中小企業における災害等への対応について」アンケート結果 6P～7P
 - 信金中央金庫全国一斉アンケート
- 《のうだいレポート》 7P
- あばしりしんきん掲示板～地域情報とお知らせコーナー～ 8P
 - 観光・漁業情報
 - 網走信金からのお知らせ

景気概況トピックス

国内景況 D I 値は横ばいで推移

日銀短観		2022年			2023年				2024年		
業況判断DI (全国)		6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月予想
大企業	製造業	9	8	7	1	5	9	12	11	13	14
	非製造業	13	14	19	20	23	27	30	34	33	27
中堅企業	製造業	0	0	1	△5	0	0	5	6	8	7
	非製造業	6	7	11	14	17	19	20	20	22	16
中小企業	製造業	△4	△4	△2	△6	△5	△5	1	△1	△1	0
	非製造業	△1	2	6	8	11	12	14	13	12	8
全規模計		2	3	6	5	8	10	13	12	12	10

■ 日本銀行が2024年7月1日に発表した2024年6月の全国企業短期経済観測調査（以下日銀短観、対象9,076社、回答率99.2%）によりますと、企業の景況感を示す業況判断指数（D I）は、全規模計で2024年3月の前回調査結果（プラス12）と同様、プラス12となりました。

■ 日本銀行による2024年4月26日公表の「経済・物価情勢の展望」より

基本的見解：「わが国の景気は、一部に弱めの動きもみられるが、緩やかに回復している。」

見通し：「先行きのわが国経済を展望すると、海外経済が緩やかに成長していくもとの、緩和的な金融環境などを背景に、所得から支出への前向きの循環メカニズムが徐々に強まることから、潜在成長率を上回る成長を続けると考えられる。」

■ 内閣府発表の2024年6月27日公表の月例経済報告での判断

国内基調判断：「景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。」

先行き：「先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、欧米における高い金利水準の継続に伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。さらに、令和6年能登半島地震の経済に与える影響に十分留意する必要がある。」

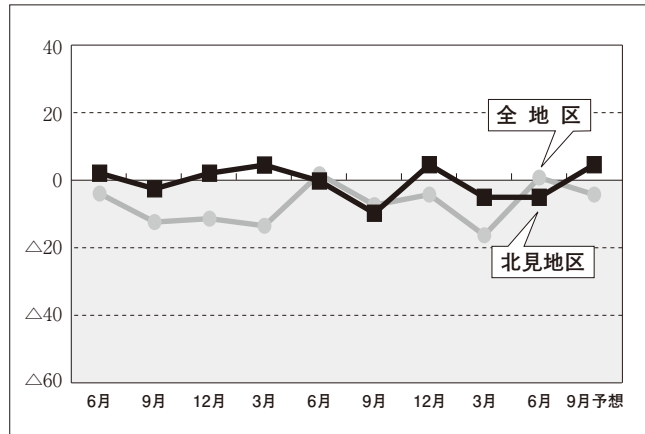
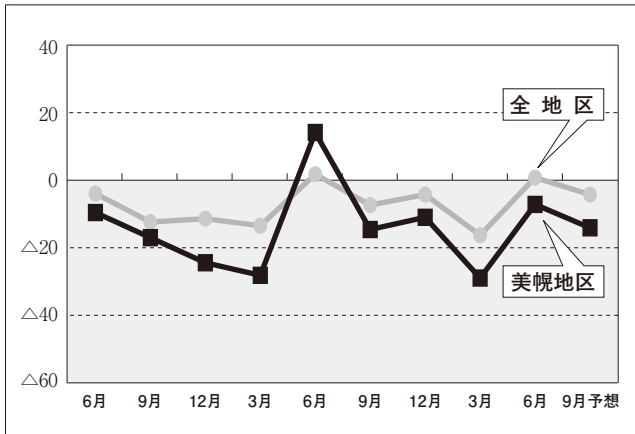
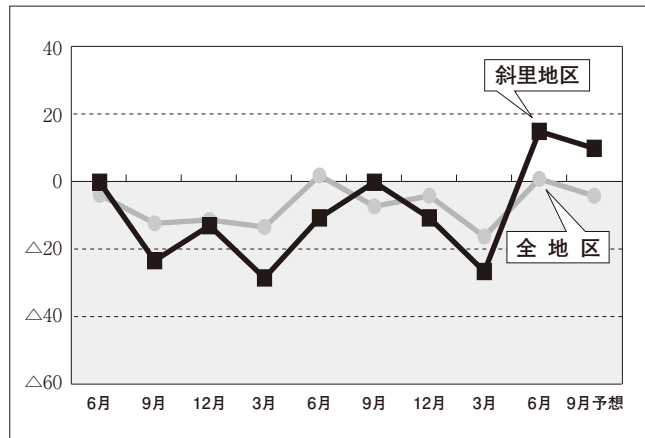
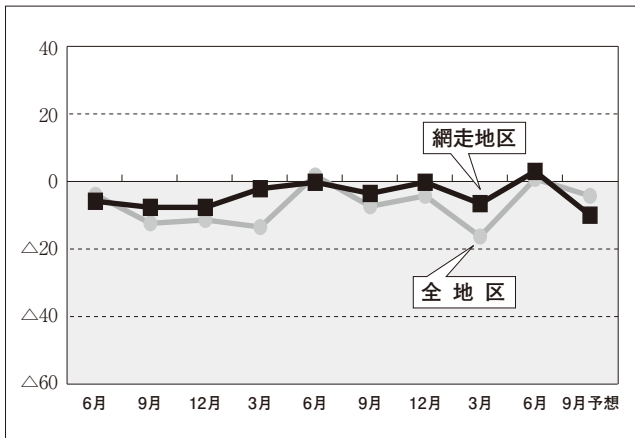
道内景況 製造業のD I 値が増加

日銀短観		2022年			2023年				2024年		
業況判断DI (道内)		6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月予想
製造業		△4	△6	2	△6	△9	△3	2	9	10	14
非製造業		△1	5	5	11	13	13	15	15	19	10
全産業		△1	3	5	7	8	10	12	13	17	11

■ 日本銀行札幌支店が発表した2024年6月期の日銀短観道内集計（対象432社、回答率99.5%）によりますと、道内の業況判断指数（D I）は、2024年3月の前回調査結果（プラス13）より4ポイント増加のプラス17となりました。

業況判断D I の推移 (地区別)

地区区分	2022年			2023年			2024年			
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月予想
網走地区	△5.6	△7.4	△7.4	△1.9	0.0	△3.3	0.0	△6.3	3.2	△9.7
斜里地区	0.0	△23.1	△12.8	△28.2	△10.5	0.0	△10.5	△26.3	15.0	10.0
美幌地区	△9.3	△16.7	△24.1	△27.8	14.3	△14.3	△10.7	△28.6	△6.9	△13.8
北見地区	2.3	△2.3	2.3	4.7	0.0	△9.5	4.8	△4.8	△4.8	4.8
全地区集計	△3.7	△12.1	△11.1	△13.2	2.0	△7.1	△4.0	△16.0	1.0	△4.0



☆オホーツク総合振興局管内企業を「網走地区」(網走市内)、「斜里地区」(斜里町・小清水町・清里町内)、「美幌地区」(美幌町・大空町・津別町内)、「北見地区」(常呂を含む北見市内)に区分して業況判断結果を分析しております。

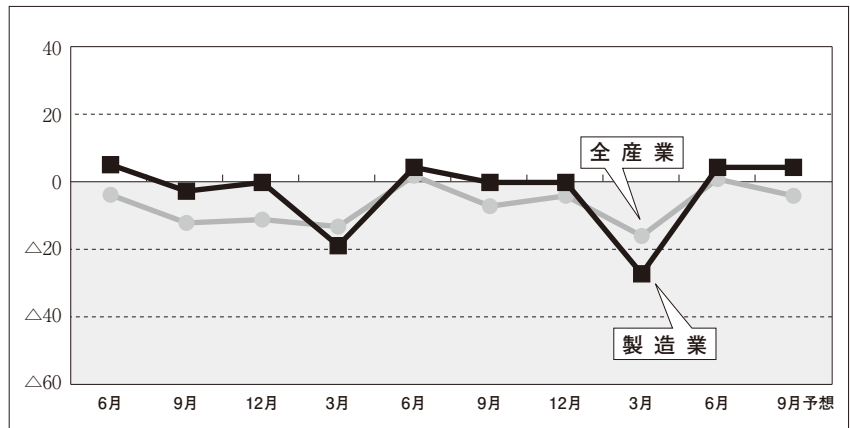
業況判断D I の推移 (業種別)

業種区分	2022年			2023年				2024年		
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月予想
製造業	5.3	△2.6	0.0	△18.9	4.5	0.0	0.0	△27.3	4.5	4.5
建設業	△7.0	△16.3	△4.7	△11.6	8.0	△20.0	△12.0	△19.2	△8.0	0.0
卸売・小売業	△9.6	△20.5	△20.5	△11.0	△2.9	0.0	△5.9	△17.6	0.0	△13.9
サービス業	2.8	0.0	△11.1	△13.9	0.0	△11.8	5.6	5.6	11.1	0.0
全業種集計	△3.7	△12.1	△11.1	△13.2	2.0	△7.1	△4.0	△16.0	1.0	△4.0

製造業 (対象22先)

業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	18.2	68.2	13.6	4.5
次期予測	13.6	77.3	9.1	4.5



在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	4.8	90.5	4.8	0.0
次期予測	4.8	90.5	4.8	0.0

販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	18.2	77.3	4.5	13.6
次期予測	18.2	81.8	0.0	18.2

仕入価格

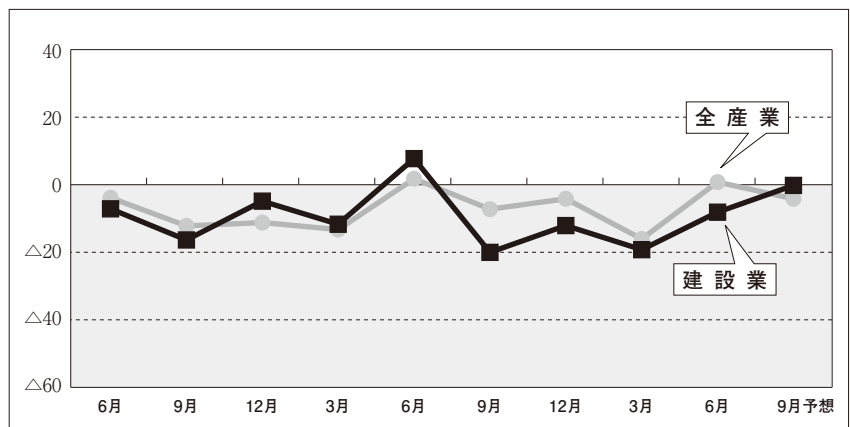
	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	36.4	63.6	0.0	36.4
次期予測	31.8	68.2	0.0	31.8

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

建設業 (対象26先)

業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	8.0	76.0	16.0	△8.0
次期予測	8.0	84.0	8.0	0.0



在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	0.0	100.0	0.0	0.0
次期予測	0.0	100.0	0.0	0.0

販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	24.0	76.0	0.0	24.0
次期予測	36.0	60.0	4.0	32.0

仕入価格

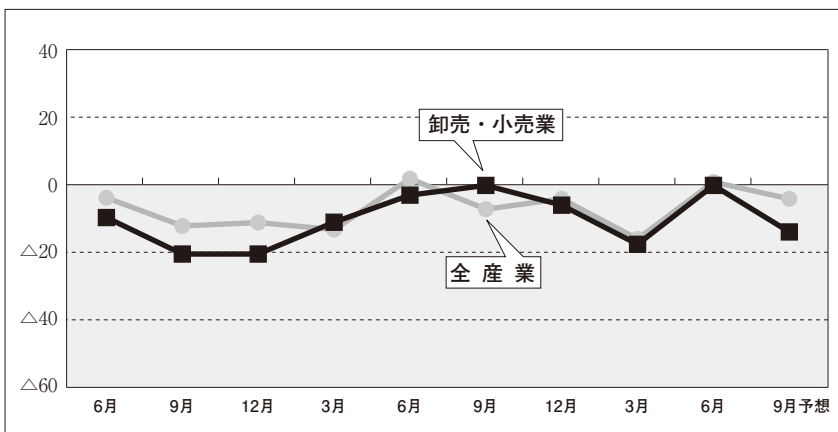
	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	48.0	52.0	0.0	48.0
次期予測	52.0	44.0	4.0	48.0

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

卸売・小売業 (対象36先)

業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	13.9	72.2	13.9	0.0
次期予測	8.3	69.4	22.2	△13.9



在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	5.6	88.9	5.6	0.0
次期予測	2.8	88.9	8.3	△5.6

販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	50.0	50.0	0.0	50.0
次期予測	47.2	52.8	0.0	47.2

仕入価格

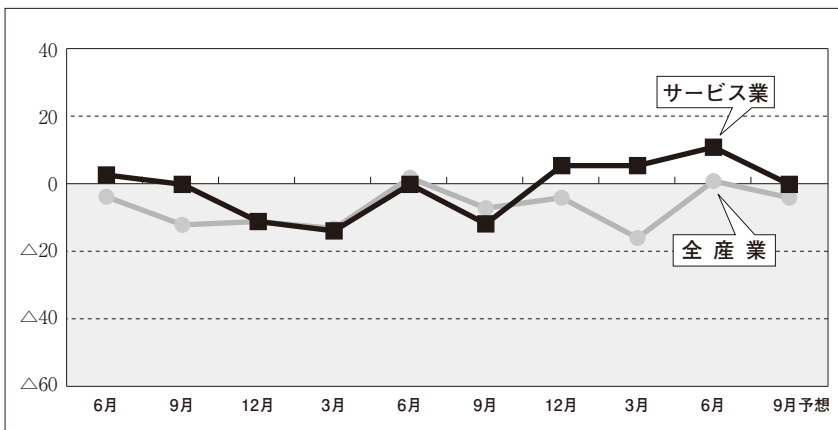
	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	55.6	44.4	0.0	55.6
次期予測	58.3	41.7	0.0	58.3

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

サービス業 (対象18先)

業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	16.7	77.8	5.6	11.1
次期予測	0.0	100.0	0.0	0.0



在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	0.0	100.0	0.0	0.0
次期予測	0.0	100.0	0.0	0.0

販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	11.1	88.9	0.0	11.1
次期予測	11.1	83.3	5.6	5.6

仕入価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	38.9	61.1	0.0	38.9
次期予測	38.9	61.1	0.0	38.9

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

経営上の問題点

2024年6月期調査回答	(回答割合)	前回 (2024年3月)	前々回 (2023年12月)
1位 仕入商品又は原材料の値上り	(53.9%)	← 1位 (49.0%)	← 1位 (53.0%)
2位 従業員の確保難 (人手不足)	(41.2%)	← 2位 (42.0%)	← 3位 (36.0%)
3位 売上又は受注の停滞・減少	(36.3%)	← 3位 (39.0%)	← 2位 (42.0%)

※複数回答による回答割合上位3項目

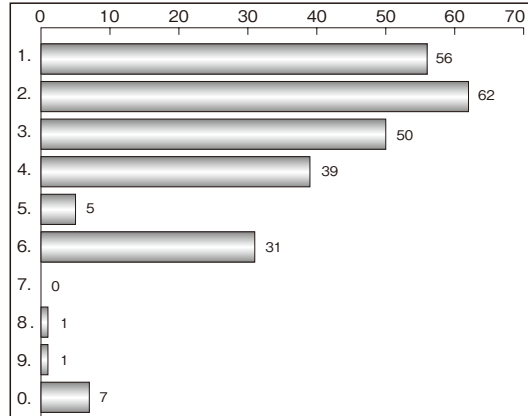
「仕入商品又は原材料の値上り」が1位、「従業員の確保難 (人手不足)」が2位、「売上又は受注の停滞・減少」が3位となりました。

「中小企業における災害等への対応について」

本特別調査は、信金中央金庫の地域・中小企業研究所が四半期毎に実施している定例調査の特別調査項目について、当庫取引先企業に同一内容のアンケート調査を実施したものです（102社中102社から回答）。（2024年6月調査）

問1. 貴社では、普段どのような災害を意識していますか。1～0の中から3つまで選んでお答えください。

1. 地震
2. 火災
3. 風・水害（台風・ゲリラ豪雨等）
4. 雪害
5. 上記以外の自然災害
6. コロナなどの感染症
7. 犯罪行為（大規模テロなど）
8. 国際紛争
9. その他
0. あまり意識していない



災害に対する意識について、火災、地震、風・水害等の自然災害の回答が多く、その他の項目についてはコロナ感染症等を懸念事項として回答しております。

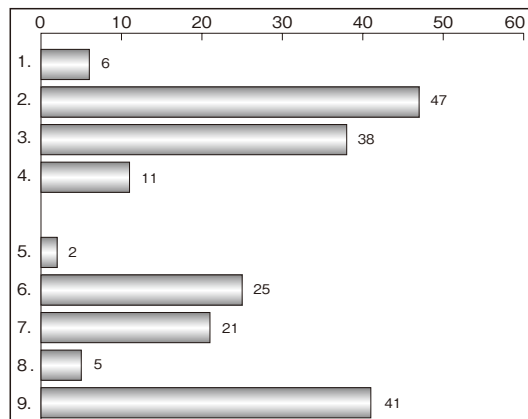
問2. 貴社では、自社の現在の災害への備えについてどのように評価していますか。1～4の中から選んでください。また、実際に災害にあった際、自社のそれまでの備えについてどう感じましたか。5～9の中から選んでお答えください。

現在の災害への備えの自己評価

1. できている
2. どちらかというときいている
3. どちらかというときていない
4. できていない

実際に災害にあった際に自社の備えをどう感じたか

5. できていた
6. どちらかというときいていた
7. どちらかというときていなかった
8. できていなかった
9. 災害にあったことがない



災害への備えでは「どちらかというときいている」との評価が高い一方、「できていない」との回答も多く、実際の災害への備えについては、「災害にあったことがない」が4割を超え、備えていたとの回答も多く、防災に対する意識が伺えます。

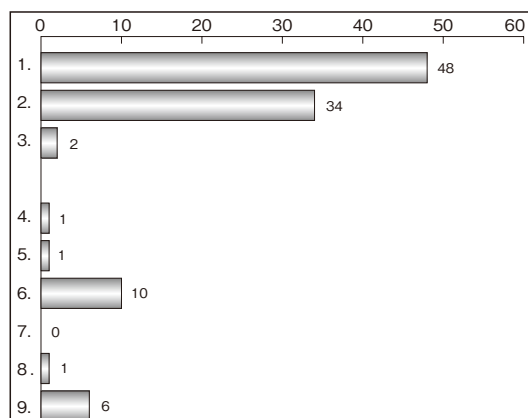
問3. 貴社では、事業継続にかかる保険、具体的には財産補償（設備や店舗が損壊した時の補償）や休業補償（休業を余儀なくされた時の損害の補償）に加入されていますか。加入している方はその内容について1～3の中から、加入していない方はその理由について最も当てはまるものを4～8の中から選んでください。わからない方は9を選んでください。

加入している（その内容）

1. 財産補償、休業補償の両方に加入
2. 財産補償のみ加入
3. 休業補償のみ加入

加入していない（その理由）

4. 保険料が高い
5. 補償内容が狭い
6. 災害保険についてよくわからない
7. 保険金額が低い
8. 自社には必要ない（災害時の損失額が低いなど）
9. 災害保険に加入しているかどうかわからない



財産補償、休業補償の両方に加入されていることが半数を占め、財産補償のみ加入している一方、休業補償への加入意識が浸透していないことが伺えます。

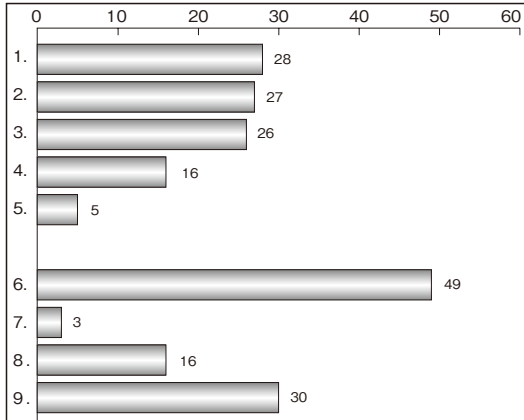
問4. 貴社では、使用している建物の耐震について、どのように考えていますか。1～5の中から選んでお答えください。また、自社所在地周辺のハザードマップ（洪水や土砂災害、地震・津波など）を確認していますか。状況について最も当てはまるものを6～9の中から選んでお答えください。

建物の耐震について

1. できている
2. どちらかというときいている
3. どちらかというときいていない
4. できていない
5. わからない

ハザードマップの確認について

6. 確認して、大きな問題はなかった
7. 確認して問題があり、対策を取った
8. 確認して問題があったが、対策はとっていない
9. 確認していない



建物の耐震について、対応済みまたは、対応できていると回答が多く、ハザードマップは「確認して問題はなかった」と約5割の企業が回答している一方、3割の企業が「問題があったが対策は取っていない」との回答をしております。

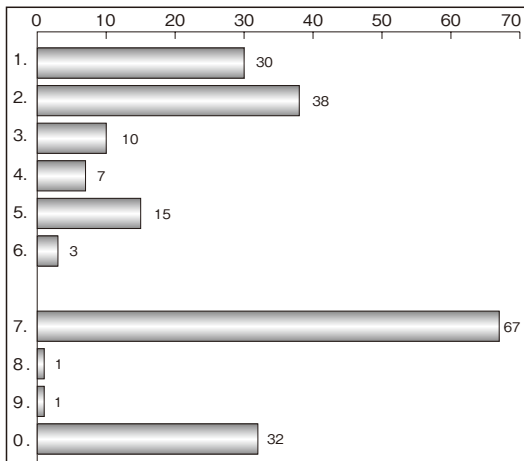
問5. 災害時への対応として、一定程度の現預金を保有しておくことがBCP策定基準などで推奨されています。貴社では、通常、現預金をどの程度保有していますか。現預金の保有が最も少ない時期（売掛金の回収直前など）を想定したうえで、1～6の中からお答えください。また、貴社では、自治体や信用保証協会、政府系金融機関などの公的団体から、災害対策金融支援（災害復旧貸付やセーフティーネット保証4号など）を受けたことがありますか。7～0の中からお答えください。

現預金の保有状況

1. 売上の3か月以上
2. 売上の1～3か月分
3. 売上の2週間分～1か月分
4. 売上の2週間未満
5. ほとんど保有していない
6. 把握していない

災害対策金融支援

7. コロナ禍の時に受けたことがある
8. 自然災害の時に受けたことがある
9. コロナ禍、自然災害の両方で受けたことがある
0. 受けたことがない



現預金を売上の3か月以上を保有しているとの回答した企業が3割を占めております。また、災害対策金融支援ではコロナ禍で支援を受けたとの回答が6割あった一方、「受けたことがない」との回答が3割となっております。



のうだいレポート

社会実装できる学びを得るために・・・

本キャンパスでは令和6年度スタートした新カリキュラムにおいて、全1年生を対象とした学部共通科目「地域と生物産業」を開講しました。この科目は、「机上の計画だけでは達成できない食料生産の実情、生物産業を通して持続可能な社会をどのように進めていくのか、学生がこれから学ぶそれぞれの専門分野との繋がりについて自ら考え・理解を深めていくこと」を目標としています。今年度の実習ではパレイショの栽培に取り組んでいます。

学生たちは、種芋の準備から始まり、畝づくり、植付、除草や培土、収穫までの一通りの作業を体験し、実習ごとに記録する「栽培日記」を通じてパレイショの生長過程とその時々の作業をリンクさせながら、理想と現実との差について考えてもらいたいと考えています。これに併せて座学では、パレイショ生産の現状、農業と河川（自然）や漁業とのつながり、生産物を活用した地域おこしへの配慮について学びます。北海道オホーツクという地にある学部としてバーチャルではなくリアルな環境の中で身近にある「農林水産」と「自然」について少しでも多く関心を持ち、最終的には持続可能な社会へ向けた取り組みについて、個々で考えるきっかけとなることを期待しています。



地域課題戦略推進協議会構成団体

- ・東京農業大学
- ・網走市
- ・網走商工会議所
- ・オホーツク網走農業協同組合
- ・網走漁業協同組合
- ・西網走漁業協同組合
- ・一般社団法人網走市観光協会
- ・網走信用金庫

【お問い合わせ先】

事務局：地域課題戦略推進協議会

「未来を考える戦略センター」

北海道網走市八坂196

東京農業大学生物産業学部2号館2F

TEL:0152-48-3882

FAX:0152-48-2940

E-mail : mirai-c2@nodai.ac.jp

あばしりんきん 掲示板～地域情報とお知らせコーナー～



観光情報：夏のイベント情報

網走市では、7月25日～27日にかけて「あばしりオホーツク夏まつり」を開催予定です。27日には花火大会が開催され、8,000発超の花火が夏の夜空を彩ります。あわせて商店街および道の駅にてピアガーデンも開催され、多くの来場者が見込まれます。

漁業情報：漁の本格化

網走近海では6月よりホタテ漁が本格操業し、7月からはマス漁が開始します。マスは以前は隔年で豊漁と不漁を繰り返していましたが、近年は不漁傾向が続いているため、今後の動向が注目されます。

網走信金からのお知らせ

① 「あばしりんきんプレ100周年懸賞付定期預金」を販売しております

日ごろのご愛顧に感謝を込めて懸賞品をご用意しております
抽選で合計1,450本が当たります

※2025年3月31日(月)までのお取扱期間となりますが、募集金額に達した時点でお取扱いを終了させていただきます。



② 「プレ100周年特別金利定期積金」を販売しております

お客様のくらし応援宣言!!
感謝の気持ちで適用金利 年0.5%
(ご契約期間 5年)

※2025年3月31日(月)までのお取扱期間となりますが、募集金額に達した時点でお取扱いを終了させていただきます。



※商品の詳しい内容につきましては営業店窓口・渉外担当者へお問合せください

店舗のごあんない

本店	〒093-0014	網走市南4条西1丁目8番地	☎(0152)43-3111
市役所出張所	〒093-0006	網走市南6条東4丁目 網走市役所内	☎(0152)44-6260
駅前支店	〒093-0046	網走市新町1丁目7番地10	☎(0152)44-5265
斜里支店	〒099-4112	斜里郡斜里町港町2番地48	☎(0152)23-3111
美幌支店 (稲美支店)	〒092-0050	網走郡美幌町字大通北3丁目12番地の1	☎(0152)73-2161
常呂支店	〒093-0210	北見市常呂町字常呂325番地16	☎(0152)54-2304
小清水支店	〒099-3642	斜里郡小清水町南町2丁目1番10号	☎(0152)62-2221
清里支店	〒099-4406	斜里郡清里町水元町16番地2	☎(0152)25-2311
女満別支店	〒099-2323	網走郡大空町女満別西3条4丁目2番6号	☎(0152)74-2171
東藻琴支店	〒099-3293	網走郡大空町東藻琴360番地の1大空町東藻琴総合支所内	☎(0152)66-2311
北見支店 (北進支店)	〒090-0044	北見市北4条西4丁目14番地	☎(0157)23-7366
津別支店	〒092-0231	網走郡津別町字大通39番地1	☎(0152)76-2101
釧路支店	〒085-0032	釧路市新栄町3番13号	☎(0154)24-0165
釧路北支店	〒085-0057	釧路市愛国西1丁目24番17号	☎(0154)38-3111
駒場支店	〒093-0035	網走市駒場南4丁目4番3号	☎(0152)45-3111
帯広支店	〒080-0015	帯広市西5条南14丁目4番地1	☎(0155)21-3111
潮見支店	〒093-0042	網走市潮見6丁目105番15	☎(0152)43-4800
音更支店	〒080-0301	河東郡音更町木野大通西10丁目1番地7	☎(0155)30-2100

※稲美支店は2021年11月1日より、美幌支店内に移転しております。

※北進支店は2024年2月26日より、北見支店内に移転しております。

昼休み導入店舗のご案内

当金庫では昼休みを導入している店舗がございます。お客さまにはご不便をお掛けいたしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

○駅前支店、駒場支店、市役所出張所、常呂支店、小清水支店、清里支店、女満別支店、東藻琴支店、津別支店、釧路北支店、音更支店

平日 午前の営業9:00～11:30、午後の営業12:30～15:00 (昼休み11:30～12:30)

○潮見支店

平日 午前の営業9:00～12:30、午後の営業13:30～15:00 (昼休み12:30～13:30)

※ATMコーナーは昼休み時間中もご利用いただけます。



<ホームページ> <https://www.shinkin.co.jp/abashiri/>



この印刷物は再生紙を使用しています。